

# 女性活躍推進セミナー【京都府福知山市】

## 地域の実情と課題

平成26年度に実施した市民意識調査の中で、「女性は子どもができれば仕事をやめ、大きくなったら再び仕事をする方がよい」の割合が前回調査を下回り、「子どもができて、ずっと仕事を続ける方がよい」の割合は前回を上回り、女性の就業意欲の向上がうかがえる。しかしながら、女性の就業率は平成26年調査で49.3%と全国平均を上回っているものの、女性の非正規雇用割合は依然として男性より高い。また、職場の女性社員の待遇・労働条件について、「女性は賃金や昇給の面で不利である」と感じている女性が男性より多く、全体として「女性の管理職が少ない」と感じている人の割合も増加している。このため、女性が出産・子育て期をむかえても安心して就労を継続し、さらにキャリアアップできるよう、女性が活躍できる職場環境づくりにむけて企業と女性社員双方からの意識改革が必要である。

## 事業の特徴

- ・女性の活躍推進に向けて、労働者側と経営者側の双方から意識改革するため、それぞれに対応する内容に分けて研修を実施。
- ・行政と商工団体が連携をして参加者を募集

## 事業の効果

事業終了時に実施したアンケート調査では、86.6%の満足度(平均)が得られた。また、他業種の企業が集まって受講することで、普段言えないことを発言することができたり、新たな考え方が生まれ、参加者自身の個々の課題についての気づきを促す機会とすることができた。課題については、コミュニケーションやつながりを大切にする、女性としての意見をしっかりと発言していく、また、発言しやすい雰囲気づくりを意識するなど、明確となった課題を今後の働き方に反映していきたいという積極的な意見が多く、「就業を継続していくために行動する」という女性社員の意識に働きかけることができた。また、人事担当者からも女性活躍推進は企業にも働く側にもメリットがあるという視点を持つことができ、働き方改革に取り組みたいという意見を得ることができた。

## 目的・目標

出産や子育て期をむかえた女性が安心して就労継続を選択し、キャリアアップができる職場環境づくりをめざして、女性社員向けの研修及び人事担当者向け研修を実施することにより、女性社員の意識醸成を図るとともに企業へ女性活躍に対する理解を促進し、本市における女性活躍及びワーク・ライフ・バランスを推進する。

## 連携団体

- セミナー実施に係る内容検討及び広報・周知等について連携。
- 【本事業の協力団体】
- ・福知山商工会議所
  - ・福知山市商工会
  - ・福知山市企業人権教育推進協議会

## 今後の課題

企業向けの研修については、法律で義務化されているものとそうでないものとの優先順位をつけて受講を選ぶ傾向があり、女性活躍推進に関する研修は現状では優先順位は低いと思われる。今回の研修で参加企業数が少なかったことで、今後の研修内容や方法については、再検討の必要があると考える。今後は、今回実施したアンケートや本市が独自に実施する事業所調査等の意見を踏まえ、企業の参加につながる効果的な取組方法や連携体制について検討していきたい。

## 事業の概要

本市における出産や子育て期をむかえた女性が就労を継続でき、キャリアアップをめざすことができる職場環境づくりのため、労働者側と経営者側双方に対してそれぞれ意識改革の研修を実施し、市内企業における女性活躍の推進を図る。

### 【管理職・人事担当者向け研修】

企業等の経営層が女性活躍やワーク・ライフ・バランスの推進についての理解を深めるため、市内事業所を中心に管理職・人事担当者を対象とした研修を行なった。

### 【女性社員向け研修】

市内事業所を中心とした女性社員を対象に、企業の枠を超えて現状や課題を共有する機会を提供し、今後の自身のキャリアデザインを明確にするとともに、就労継続への意識醸成を図る研修を行なった。

